

第30回日本顎咬合学会学術大会・総会 公開フォーラム

命の入り口 心の出口 ～ 健口長寿 ～

ライフステージに応じた口腔機能の回復で幸せな人生を

元気で明るい生活を営むためには、**お口の健康**が大切です。

脳の神経と結びついたお口全体を使い噛むこと『**咬合**』と

食べること『**咀嚼**』は、高度な**脳の機能**が

深く関わっています。お子様から高齢者までのみなさまが、

生涯にわたり**元気で明るい人生**を歩むためには、

「咬合・咀嚼でつくる健康長寿（**健口長寿**）」を
達成することが大切です。



参加無料

＝ 日 時 ＝
2012 年 6 月 10 日（日）
13:50 ～ 16:30
開場 13:00

＝ 場 所 ＝
東京国際フォーラム ホールC
千代田区丸の内3-5-1
TEL 03-5221-9000

講演者 増田 純一 マスダ小児矯正歯科医院（佐賀県開業）
河原 英雄 歯科河原英雄医院（大分県開業）
上演 正 ウエハマ歯科医院（茨城県開業）
座 長 小林 義典 日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座 /
特定非営利活動法人日本咀嚼学会前理事長

主催：特定非営利活動法人日本顎咬合学会

後援：日本家庭科教育学会、（社）日本歯科商工協会、（特非）分子整合栄養医学協会、

（社）自彊術普及会、（財）日本チューインガム協会

協賛：キューピー株式会社、ライオン歯科材株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

詳しくは、
公式HPをご覧ください。

日本顎咬合学会
認定歯科衛生士・
認定歯科技工士への
第一歩！

〔公式HP〕
<http://www.ago.ac/>

＜ FAX申込 ＞ FAX: 03-6675-9539

（フリガナ）

■ 氏名

■ 性別

☐ 男性

☐ 女性

■ 年齢

歳

■ ご職業

■ 住所

〒

■ TEL

■ E-mail

※ご記入いただきました個人情報、適切な情報管理を行います。当事務局からその他ご案内を希望されない方は、☐をご記入ください。 ☐ 希望しない

＜ WEB申込 ＞ 公開フォーラムHP <http://www.ago.ac/30th/>

FAX もしくは WEB にてお申込みください。

※一度のお申込みにつきお一人様となります。複数名での参加をご希望の場合は、それぞれお申し込みください。

お申込みいただきました方には、5月下旬～6月上旬にご案内状をお送りさせていただきます。

＜ 日本顎咬合学会学術大会参加の皆様へ ＞ 学術大会参加者は、お申込み不要で公開フォーラムにご参加いただけます。

お問合せ先 第30回日本顎咬合学会学術大会事務局

TEL: 03-3265-5640（平日10:00～17:30） E-mail: gakujutsu@ago.

第 30 回日本顎咬合学会学術大会・総会 公開フォーラム

命の入り口 心の出口 ～健口長寿～ ライフステージに応じた口腔機能の回復で幸せな人生を

「噛んで食べること」は命の源であることが科学的に証明される時代を迎えました。

すなわち、噛んで食べることは、脳全体の活性化と消化吸収による新陳代謝を促し、健康長寿につながります。そこで、ライフステージにおける生涯の健康を「むし歯がない子供は丈夫で健康。噛むことは健・美・力」（増田先生）、「総義歯で病気回復、健口長寿」（河原先生）を解説し、皆さんと「健口長寿」について勉強したいと思います。

増田 純一

マスダ小児矯正歯科医院 院長



1967 年 九州歯科大学卒業
1982 年 福岡市中央区にて
マスダ小児歯科医院開業
1999 年 日本顎咬合学会指導医
1999 年 佐賀県武雄市（生家）にて
マスダ小児矯正歯科医院開業
2005 年 日本小児歯科学会専門医

河原 英雄

歯科河原英雄医院 院長



1967 年 九州歯科大学卒業
1968 年 福岡市にて開業
2002 年 大分県佐伯市に移転、開業
日本顎咬合学会会長

上濱 正

ウエハマ歯科医院 院長



1977 年 日本大学理工学部薬学科
（現：薬学部）卒業
1989 年 日本歯科大学歯学部卒業
2005 年 日本歯科大学生命歯学部
歯科補綴学第 1 講座講師
2006 年 明海大学歯学部臨床教授
2011 年 日本顎咬合学会副理事長

「噛んで食べること」が生涯にわたり脳全体を活性化し、唾液と食物を混ぜて消化吸収し新陳代謝をすることが健康長寿の源であることが証明されつつあります。小学校の教科書やNHK「ためしてガッテン」でもわかりやすく解説されています。すなわち「咬合・咀嚼で創る健康長寿（健口長寿）」です。「歯科口腔保健法」もこれらの概念をベースにしています。口腔機能が生涯にわたる健康の源とする歯科医療従事者は、これらを理解し実践し国民を健康長寿に導く責務があります。そこで、小児歯科の立場から咀嚼機能の獲得からう蝕などによる機能への影響、乳歯列期の機能と形態の重要性について増田 純一が、高齢者の有病者（脳血管障害、痴呆、呼吸器障害など）を「食事による総義歯治療」で治癒させ健康長寿を達成した症例を河原 英雄が、ともにビデオにより解説いたします。

その科学的根拠を上濱 正が解説します。これからの歯科衛生士、歯科技工士は「う蝕、歯周炎などの組織の健康」や「歯牙、歯列、咬合などの器官回復」から全身の健康の源である「ライフステージに応じた顎口腔機能と全身との関係」を理解し、日常臨床に生かすことが大切です。「健康長寿」に我々が深く関与している素晴らしい職種であることを誇りに思い、国民とともに学び、健康長寿を達成したいと思います。また、これらの概念の提唱者である小林 義典教授からも座長として追加のご発言をいただきます。

《アクセス》

●JR 線

有楽町駅より徒歩 1 分

東京駅より徒歩 5 分

（京葉線東京駅と B1F 地下コンコースにて連絡）

●地下鉄

有楽町線：有楽町駅と B1F 地下コンコースにて連絡

日比谷線：銀座駅 / 日比谷駅より徒歩 5 分

千代田線：二重橋前駅より徒歩 5 分

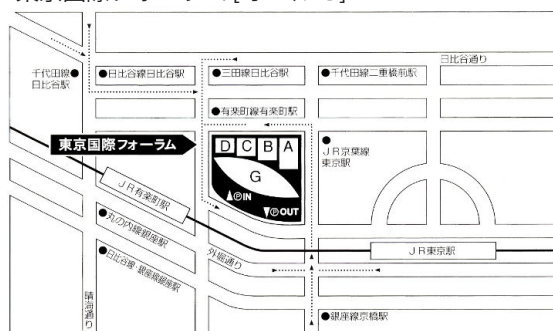
日比谷駅より徒歩 7 分

丸ノ内線：銀座駅より徒歩 5 分

銀座線：銀座駅 / 京橋駅より徒歩 7 分

三田線：日比谷駅より徒歩 5 分

2012 年 6 月 10 日（日）13：50 ～ 16：30※開場 13：00
東京国際フォーラム [ホールC]



FAX（本チラシ表面）もしくは WEB にてお申込みください。一度のお申込みにつき、お一人様となります。複数名の参加をご希望の場合はそれぞれお申し込みください。お申込みいただきました方には、5 月下旬～6 月上旬にご案内状をお送りさせていただきます。ご来場の際は、ご案内状をご持参ください。